

2021年 第39週（9月27日～10月3日）の感染症発生動向調査情報を送付します

<今週の内容>

- 1 管内の発生状況
- 2 発生から見る注意点
 - 1) 感染性胃腸炎の発生が続いています
 - 2) RSウイルス感染症の発生が続いています
 - 3) ダニ媒介感染症に注意しましょう
- 3 新型コロナウイルス感染症について
 - 1) 気を緩めず、感染再拡大へ警戒を！
 - 2) 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口及び「発熱等受診・相談センター」
- 4 HIV・エイズ、B型・C型肝炎、梅毒検査の実施について
- 5 「結核は、過去の病じゃありません」

1 管内の発生状況

- 1) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）（報告のあった全疾患）

（表1）

	疾患名	定点当たり患者数			増減 (今週—先週)
		今週	先週	先々週	
1位	感染性胃腸炎	1.50	2.50	1.00	-1.00
2位	RSウイルス感染症	1.00	3.00	1.00	-2.00
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.00	0.00	+0.50
3位	突発性発疹	0.50	0.50	0.00	0.00

2 発生から見る注意点

1) 感染性胃腸炎の発生が続いています

高齢者等の施設内での嘔吐や下痢等の症状見られた場合は、感染性胃腸炎を念頭に置き、対応をお願いします。症状消失後も1週間～1か月程度、便中にウイルスが排出されていますので、引き続き注意が必要です。

感染性胃腸炎とは（兵庫県ホームページ）

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/hw12_000000035.html

2) RSウイルス感染症の発生が続いています

県の定点あたり患者数は今週0.28人（先週0.50人）で、依然として続いており、管内は1.0人（先週3.0人）となっています。

RSウイルスを病原体とする呼吸器感染症で、2歳までにほぼ全員が感染しますが、その後も感染を繰り返します。乳幼児の肺炎及び気管支炎の重要な原因となっていて、特に心肺等に基礎疾患があると重症化しやすいといわれています。手洗いやうがいを徹底し、乳幼児が呼吸器症状を示した場合は早めに医療機関を受診することが重要です。

3) ダニ媒介感染症に注意しましょう

兵庫県内では、日本紅斑熱は今週2人で、今年の累積患者数は14人で過去5年間の同時期と企画して多くなっています

ダニ媒介感染症

病名	日本紅斑熱	つつが虫病	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）
病原体	日本紅斑熱リケッチア	つつが虫病リケッチア	SFTSウイルス
媒介ダニ	マダニ	ツツガムシの幼虫	マダニ
潜伏期間	2～8日	5～14日	6～14日
症状	発熱・発疹・刺し口重症化することあり		発熱・消化器症状重症化することあり

ダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに咬まれる危険性が高まります。

草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、虫除け剤を使用し、長袖・長ズボン（シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる、または登山用スパッツを着用する）、足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが大切です。

また、屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認して下さい。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部（髪の毛の中）などがポイントです。

マダニに咬まれたら、無理に引き抜こうとせず、皮膚科など医療機関で処置をしてもらいましょう。

兵庫県立健康科学研究所の検査では、日本紅斑熱患者1人（女性80歳代）のペア血清（9/16及び9/27採取）で、日本紅斑熱リケッチア抗体（IgG及びIgM）の上昇を認めました。

ダニ媒介感染症（厚生労働省ホームページ）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

3 新型コロナウイルス感染症について

兵庫県内では、第39週は663人（先週1,168人）の新型コロナウイルス新規感染者で、対先週比57%と減少し、1,000人以下となるのは、第29週（7/19～7/25）以来となりました。

また、第39週における県全体の人口10万人あたりの陽性者数は12.2人で、宝塚保健所管内を除く県下16保健所管内で、国の指標の「ステージ3（15人以上）」以下となっています。

緊急事態宣言は9月30日に解除されましたが、ここで気を緩めるとリバウンド（再拡大）につながります。宣言解除後も引き続き危機感をもって感染防止対策の徹底をお願いします。

ご自身と大切な人の命を守るためにも、マスクの着用、手洗いや手指消毒、3蜜の回避等感染防止対策を徹底し、家庭内では定期的な換気やドアノブなど共用部分の消毒、タオルや食器などの共用を避けるなど、感染防止対策をお願いします。

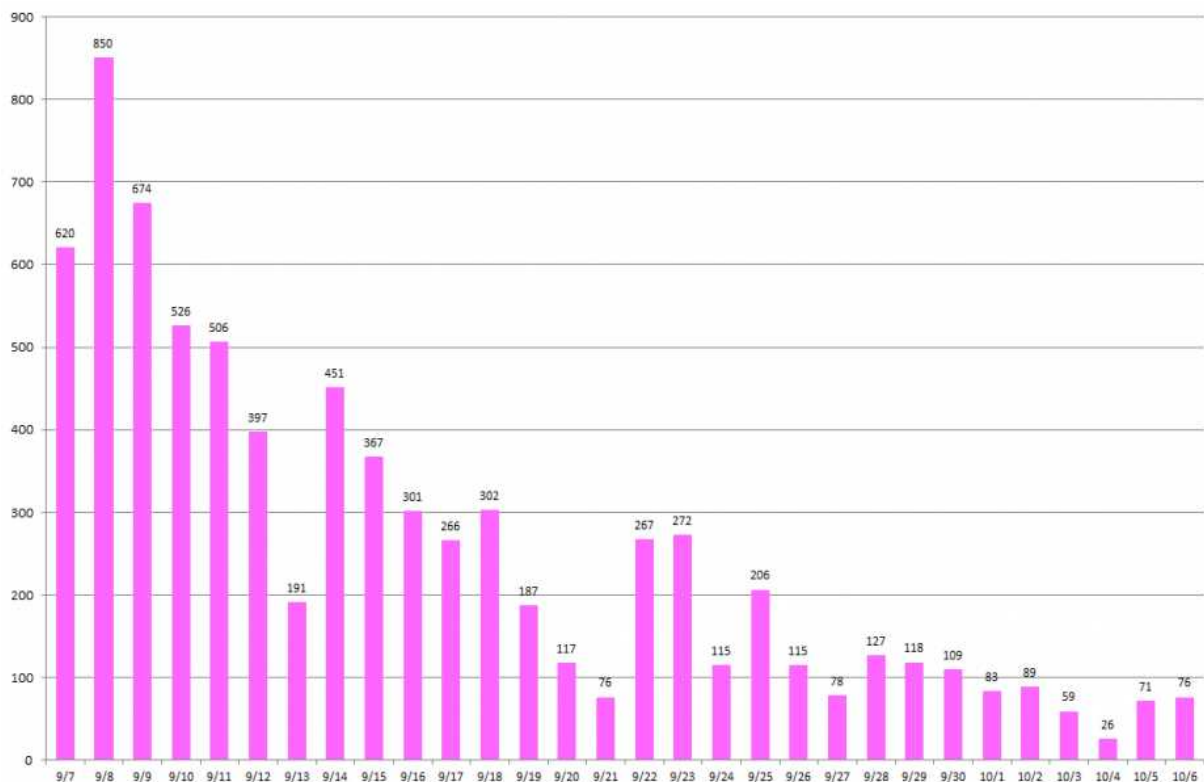
1) 気を緩めず、感染再拡大へ警戒を！

緊急事態宣言が解除されました。しかし、感染再拡大への警戒も必要です。

【直近1週間平均患者数】

○直近1週間平均：70.1人

【直近1ヶ月の陽性件数の推移（9/7～10/6）】



兵庫県内の新型コロナウイルスに感染した患者の発生状況

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/corona_hassei_jyokyo.html

＜皆様へのお願い＞

(1) リスクの高い行動の回避

- ・感染が拡大している地域への不要不急の移動は自粛してください
- ・時短要請時間外の営業や酒類・カラオケ設備を提供する飲食店等や感染対策（アクリル板の設置又は座席間隔1m以上の確保など）が徹底されていない飲食店等の利用はやめてください。
- ・路上・公園での飲酒・友人・グループによる宅飲みなど感染リスクの高い行動はやめてください。

(2) 飲食時でも会話の際にはマスクを着用

(3) 家庭内での感染対策

- ・発熱等症状があれば、登校、出勤を控える。
- ・会食の自粛やマスク着用、手洗い、消毒、換気などの感染対策を徹底し「ウイルスを家庭に持ち込まない、ウイルスを家庭内外に広げない」行動を徹底してください。
- ・帰宅後の手洗い、室内喚起の実施、毎日の検温、家族の健康管理を行い、発熱などの症状が出た場合はかかりつけ医に相談してください。
- ・部活動やサークル活動などの際には、熱中症に注意しながら、会話の際のマスクの着用など感染対策を徹底してください。

(4) ワクチンの積極的な接種

- ・ワクチン接種は感染を予防します。副反応や接種後の死亡例等の誤った情報には惑わされず、正確な情報のもと、特に若い方の積極的な接種への参加をお願いします。
- ・ワクチン接種後も引き続き、マスクの着用、手洗い、人と人の距離の確保など基本となる対策の徹底をお願いします。

感染拡大を予防する「日常生活」(ライフスタイル)



新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」の推進

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/hyogo-style.html>

2) 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口及び「発熱等受診・相談センター」

時間	機関	電話番号
平日 9:00~17:30	朝来健康福祉事務所	079-672-0555
平日・休日 24時間	新型コロナ健康相談コールセンター	078-362-9980

新型コロナウイルス感染症に関する情報については、以下のホームページ等で随時更新されています。

1 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

2 国立感染症研究所 新型コロナウイルスに関連する情報

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-corona/9305-corona.html>

3 兵庫県新型コロナウイルス感染症について

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/singatakorona.html>

4 HIV・エイズ、B型・C型肝炎、梅毒検査の実施について

＜問合せ先・予約先＞朝来健康福祉事務所

電話 079-672-0555

ホームページ <https://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk08/asagoeizukensa.html>

メール asagohokensho-aids@pref.hyogo.lg.jp

実施日 10・11月実施日 10月21日(木)、11月4日(木)、11月18日(木)

5 「結核は、過去の病じゃありません」

高齢者に関わる皆さまへ

結核は、高齢者が多く発症する感染症です。結核は、症状が風邪に似て目立たないことも多く、また本人が気づかないまま進行してしまうこともあります。早期発見のために、年に1回は定期健診等で胸部レントゲン検査すること、2週間以上続く咳、痰、微熱、倦怠感等の症状のあるときは医療機関を受診することが大切です。

【相談・問い合わせ先】 朝来健康福祉事務所 電話 672-6870

介護スタッフのための結核基礎知識(朝来健康福祉事務所作成)

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk08/documents/kekakukisochishiki.pdf>

厚生労働省 結核ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html